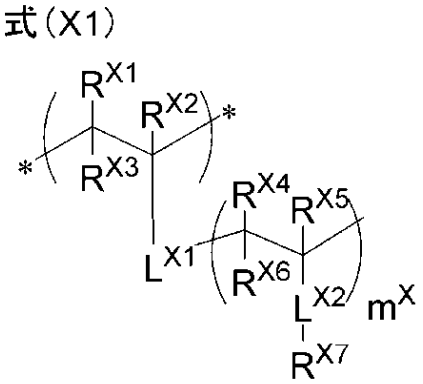
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】令和6年4月4日(2024.4.4)

【国際公開番号】WO2023/282312
【出願番号】特願2023-533178(P2023-533178)
【国際特許分類】
H01B 1/06(2006.01)
H01B 1/08(2006.01)
H01B 1/10(2006.01)
H01M 10/0562(2010.01)
H01M 10/0585(2010.01)
H01M 10/052(2010.01)
H01M 4/62(2006.01)
H01M 4/13(2010.01)
C08L101/02(2006.01)
C08K 3/30(2006.01)
C08K 3/01(2018.01)
C08F290/04(2006.01)
【ＦＩ】
H01B 1/06 A
H01B 1/08
H01B 1/10
H01M 10/0562
H01M 10/0585
H01M 10/052
H01M 4/62 Z
H01M 4/13
C08L101/02
C08K 3/30
C08K 3/01
C08F290/04

【手続補正書】
【提出日】令和5年10月24日(2023.10.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
周期律表第１族若しくは第２族に属する金属のイオンの伝導性を有する無機固体電解質と、導電助剤と、ポリマーバインダーと、分散媒とを含有し、
前記ポリマーバインダーが下記［Ｉ］、［ＩＩ］を満たす、無機固体電解質含有組成物。
［Ｉ］前記ポリマーバインダーが下記官能基群（ａ）のうち少なくとも１つの官能基を有する構成成分（Ａ）と、下記官能基群（ｂ）のうち少なくとも１つの官能基を有する重合鎖構成成分（ｂ）を含む重合鎖を有する構成成分（Ｘ）とを有するポリマーを含む。
［ＩＩ］前記ポリマーバインダーが前記分散媒に溶解し、前記導電助剤に対する吸着率が

５０％以下である。
＜官能基群（ａ）＞
スルホン酸基、リン酸基、ホスホン酸基、カルボキシ基、ヒドロキシ基、オキセタン基、エポキシ基、ジカルボン酸無水物基、チオール基、エーテル基、チオエーテル基、チオエステル基、フルオロアルキル基、及びこれらの塩
＜官能基群（ｂ）＞
スルホン酸基、リン酸基、ホスホン酸基、カルボキシ基、ヒドロキシ基、オキセタン基、エポキシ基、ジカルボン酸無水物基、チオール基、エーテル基、チオエーテル基、チオエステル基、チオカーバメート基、イミノ基、アミド基、ウレタン基、ウレア基、チオウレア基、ヘテロ環基、アリール基、フルオロアルキル基、シロキサン基、カーボネート基、アミノ基、及びこれらの塩
【請求項２】
前記構成成分（Ｘ）が下記式（Ｘ１）で表される、請求項１に記載の無機固体電解質含有組成物。
【化１】



式（Ｘ１）中、
R^{X1}～R^{X7}は水素原子又は置換基を示す。L^{X1}は連結基を示す。L^{X2}は単結合又は連結基を示す。ただし、R^{X4}～R^{X7}及びL^{X2}の少なくとも１つは上記官能基群（ｂ）のうち少なくとも１つの官能基を有する。m^Xは平均重合度を示し、２以上の数である。
【請求項３】
前記ポリマー中の、前記構成成分（Ａ）の含有量が０．１～２０質量％である、請求項１又は２に記載の無機固体電解質含有組成物。
【請求項４】
前記ポリマーが（メタ）アクリルポリマーである、請求項１又は２に記載の無機固体電解質含有組成物。
【請求項５】
活物質を含有する、請求項１又は２に記載の無機固体電解質含有組成物。
【請求項６】
前記無機固体電解質が硫化物系無機固体電解質である、請求項１又は２に記載の無機固体電解質含有組成物。
【請求項７】
請求項１又は２に記載の無機固体電解質含有組成物で構成した層を有する全固体二次電池用シート。
【請求項８】
正極活物質層と固体電解質層と負極活物質層とをこの順で具備する全固体二次電池であって、
前記正極活物質層及び前記負極活物質層の少なくとも１つの層が、請求項１又は２に記

載の無機固体電解質含有組成物で構成した層である、全固体二次電池。
【請求項９】
請求項１又は２に記載の無機固体電解質含有組成物を製膜する、全固体二次電池用シートの製造方法。
【請求項１０】
請求項９に記載の製造方法を含む、全固体二次電池の製造方法。